

乳用育成牛の受胎が順調に進んでいます

碓高原牧場では、府内の酪農家から乳用子牛を導入し、放牧の活用で足腰が強く、長命で長い間搾乳できる牛に育成し、受精卵移植で受胎させ、各酪農家に譲渡しています。今年は、導入した32頭のうち30頭が受胎し、うち和牛の受精卵移植による受胎は26頭で、和牛の増頭推進と酪農家の所得向上を目指しています。



生まれ育った牧場での活躍が期待される育成牛

畜産センター
碓高原牧場